

毎週日曜発行
2020 1/5

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

あけましておめでとう！ 新年のこども新聞では、令和になって初めての五輪となる東京大会で活躍が期待される東北ゆかりのスポーツ選手を紹介するよ。

張本智和選手(16)

卓球男子 仙台市出身

ニア選手権を史上最年少の13歳で優勝するなど、

心も成長 チーム引っ張る

次々に破りました。日本男子の監督から「金メダリストに育てなくてはいけない選手」とまで評価されたスター選手。2人しか出場できない男子シングルの五輪代表を一番乗りで確実なものにしました。以前は、ラケットのバック面を使ってボールを打ち返すバックハンド頼り

みでした。体が大きくなった今は、表面で打つフォアが強化されました。連続してボールを打ち合うラリーで、中国のトップ選手とも渡り合えるようになりました。

活躍し、「年齢が一番下でも、チームを引っ張っていく気持ちになれた」と精神面でも一皮むけた。心身ともに成長まったただ中。五輪本番まで進化は続きそうです。

昨年11月のワールドカップ(W杯)団体戦でも

小学生まで仙台で腕を磨いただけに、身近な印象の張本選手。地元みんな応援しているよ。

令和での躍動誓う 東京五輪

仙台市出身の卓球男子、張本智和選手(16) 木下グループにとつて

東京五輪は待ちわびた大舞台です。開幕約1カ月前に17歳の誕生日を迎える張本選手。目標の金メダルに向け、頼もしい高校生が日本のエースとして日の丸を背負います。2016年に世界ジュ

早くから実績を重ねてきました。リオデジャネイロ五輪後の17年からは、シニア(年長者)の国際大会に本格参戦するようになりました。



リオ五輪で男子シングルス日本初のメダルをつかんだ水谷隼選手(木下グループ、青森山田高―明大出)、ロンドン、リオ両五輪に出場した丹羽孝希選手(スヴェンソン、青森山田高―明大出)ら、年上のトップ選手を



卓球W杯団体戦男子準々決勝のドイツ戦でポイントを奪い、ガッツポーズする張本選手
東京体育館

はりもと・ともかず 2003年仙台市出身。中国出身の両親の影響で2歳から卓球を始める。17年のワールドツアー優勝など国内外で最年少記録を次々更新。175センチ。16歳。

今週の注目ニュース

◇5日(日) 法華三郎信房さんの日本刀打ち初め式(大崎市松山)
仙台藩時代から続く刀匠の家柄の9代目。毎年この日、烏帽子、直垂を身に着け、昔ながらのやり方で火をおこし、熱した玉鋼を大つちでたたくんだ。

◇7日(火) 七日堂裸詣り(福島県柳津町・福満虚空蔵尊円蔵寺)
1000年以上続く伝統行事だよ。7日夜、下帯姿の男たちが本堂に駆け込み、大鰐口をめざして綱をよじ登るんだ。病気にならず、福を招くというよ。

きょうの紙面

- 2 サイエンス
- 3 3分チャレンジ
- 4・5 いいね 小学校
- 6 高校生作家が新作
- 7 くまモン10年
- 8 投稿特集